

建築鉄筋コンクリート構造学第2部
Reinforced Concrete Structure (Part 2)

教員名	倉本 洋 (くらもと ひろし)							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	吹田キャンパス S1棟7階728室 電話: 06-6879-7635							
E-MAIL アドレス	kuramoto@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース (3年次)							
単位	2	セメスター				5		
受講条件	特になし							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	建築物躯体の主要な構造である、鉄筋コンクリート構造について、その原理と部材の特性を理解するとともに、実際の断面設計まで行えるようにする。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
	○	○			◎			
授業計画・概要	テーマ	概要						学習・教育目標
	梁、柱および耐震壁のせん断および付着・定着設計 (6回)	梁、柱および耐震壁のせん断に対する力学特性、並びに断面解析と設計に関する基礎的な知識を身につける。(包括4回) ひび割れ制御設計、耐久設計などに関する高度な専門知識を身につける。(高度2回)						E B
	柱梁接合部、基礎および床スラブの設計 (2回)	柱梁接合部、基礎および床スラブの断面解析と設計に関する基礎的な知識を身につける。(包括2回)						E
	設計法 (4回)	許容応力度設計法、保有耐力設計法、靱性保証型設計法など各種の設計法についての基本的な知識を身につける。(包括2回) 各種設計法に関する専門的な知識を身につける。(高度2回)						A E
	プレキャストコンクリート構造 (2回)	プレキャストコンクリート構造について基本的な知識を身につける。(包括1回) プレキャストコンクリート合成部材やプレキャストコンクリートの接合方法など専門的な知識を身につける。(高度1回)						A E
	学期末試験 (1回)							
教科書	特に指定しない (授業中に資料を配付する)							
参考図書・文献等	日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」丸善出版							
成績評価方法・評価基準	学期末試験で評価する。総点で60点以上を合格とする。							
オフィスアワー	随時 e-mail にて対応							
コメント	特に指定しない (授業中に資料を配付する)							